

浸出水・放流水のモニタリング結果(3月分)

項目	採水日	浸出水
水素イオン濃度(pH)	3月6日	7.7
電気伝導度(EC)		1490
生物化学的酸素要求量(BOD)		2.3
化学的酸素要求量(COD)		42
浮遊物質量(SS)		16
カドミウム及びその化合物		0.01未満
シアン化合物		0.1未満
有機燐化合物		0.1未満
鉛及びその化合物		0.01未満
六価クロム化合物		0.05未満
砒素及びその化合物		0.01未満
全水銀		0.0005未満
アルキル水銀		0.0005未満
ポリ塩化ビフェニル(PCB)		0.0005未満
トリクロロエチレン		0.03未満
テトラクロロエチレン		0.01未満
ジクロロメタン		0.02未満
四塩化炭素		0.002未満
1,2-ジクロロエタン		0.004未満
1,1-ジクロロエチレン		0.02未満
シス-1,2-ジクロロエチレン		0.04未満
1,1,1-トリクロロエタン		0.3未満
1,1,2-トリクロロエタン		0.006未満
1,3-ジクロロプロペン		0.002未満
チウラム		0.006未満
シマジン		0.003未満
チオベンカルブ		0.02未満
ベンゼン		0.01未満
セレン及びその化合物		0.01未満
ほう素及びその化合物		0.69
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		12
ふっ素及びその化合物		0.5未満
1,4-ジオキサン		0.02未満
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 鉱油類含有量		1未満
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 動植物油脂類含有量		1未満
フェノール類		0.05未満
銅及びその化合物		0.05未満
亜鉛及びその化合物		0.05未満
鉄及びその化合物(溶解性)		0.05未満
マンガン及びその化合物(溶解性)		0.30
クロム及びその化合物		0.1未満
ニッケル含有量		0.1未満
全リン		0.06未満
全窒素		19
塩化物イオン		5500
ナトリウムイオン		1000
カリウムイオン		270
カルシウムイオン		2100
マグネシウムイオン		26
水温		11.5
ヨウ素消費量		
アモニア、アモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		12
大腸菌群数		
塩化ビニルモノマー		0.0002未満
1,2-ジクロロエチレン		0.004未満
ダイオキシン類		

3月の放水量: 1,186.5m³

放流水	目標処理水質	適合状況
3月13日	5.8以上8.6以下	適合
6.7		
1690		
0.5未満	25	適合
24	25	適合
1未満	10	適合
0.01未満	0.1	適合
0.1未満	1.0	適合
0.1未満	0.2	適合
0.01未満	0.1	適合
0.05未満	0.5	適合
0.01未満	0.1	適合
0.0005未満	0.005	適合
0.0005未満	検出されないこと	適合
0.0005未満	0.003	適合
0.03未満	0.3	適合
0.01未満	0.1	適合
0.02未満	0.2	適合
0.002未満	0.02	適合
0.004未満	0.04	適合
0.02未満	0.2	適合
0.04未満	0.4	適合
0.3未満	3	適合
0.006未満	0.06	適合
0.002未満	0.02	適合
0.006未満	0.06	適合
0.003未満	0.03	適合
0.02未満	0.2	適合
0.01未満	0.1	適合
0.01未満	0.1	適合
0.81	10	適合
13		
0.5未満	8	適合
0.02	0.5	適合
1未満	5	適合
1未満	5	適合
0.05未満	0.5	適合
0.05未満	1	適合
0.05未満	1	適合
0.05未満	3	適合
0.05未満	1	適合
0.1未満	2	適合
0.1未満	1	適合
0.06未満		
16		
6800		
1500		
310		
2000		
19		
13.5	45	適合
4.5	220	適合
13	200	適合
	3000	
0.0002未満		
0.004未満		
	1	

備考1: 目標処理水質とは、構内下水道部で定められている下水の排水基準よりさらに厳しい値を当センターが設定した処理水質値である。

備考2: 「検出されないこと」とは、環境省が定める方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。(アルキル水銀については0.0005mg/lの限界値までは検出されないため「適合」とする。)

備考3: 「未満」とは、分析した値が、該当する濃度より低いことをいう。